

# 平成29年度 事業報告

平成30年4月1日

おおぞらこども園

## 1. 保育園の運営

(1) 所在地 貝塚市二色2丁目11-1

(2) 定員 90名(実数102名)

職員配置

(平成28年4月1日現在)

内訳

・園長	1名	・事務長	1名	・主任保育士	1名
・副主任保育士	2名	・保育士	19名	・事務員	1名
・管理栄養士	1名	・調理員	4名	(安全指導員	2名)

## 2. 保育目標

児童福祉法・社会福祉法及び子どもの権利条約等に基づき「心身ともに健全で豊かな人間関係をもつ子どもの育成」を目指す。

全ての乳幼児に、“等しく”“心身ともに健全な生活と発達”“福祉と教育”を保障すべく愛ある保育と教育の振興と推進を目的とする。

- \* 人権を守り一人ひとりを受容する。
- \* くつろげる環境の中で体験的遊びを通して総合的な保育を行う。
- \* 一人ひとりの発達を理解し、主体活動を重視しながら生活のリズムを大切にする。
- \* 国際的視野を持ち家庭的な保育を行う。
- \* 安全環境づくりに取り組み地域に根ざす保育園運営を目指す。
- \* 保育アセスメントを基にした保育実践の中で、思いやりの心を育み健全な心と体づくりに取り組む。
- \* 子ども一人ひとりの可能性を伸ばし、のびのびと遊び自ら考え行動する力を培う。

## 3. 保育基本方針

笑顔とぬくもりもある「大きな家庭・大きな家族」づくりをイメージテーマにし、子どもたちの笑顔溢れる「癒し・励まし・安らぎの場」の中で、「心からの笑顔」と「人を思いやる広い視野と心」を大切に培っていく。

- ・一人ひとりの発達に即した見通しを持ち、保護者や地域の人々との協力体制の中で保育を行う事を目指す。
- ・保育を総合的に捉え、異年齢交流・世代間交流・地域交流・異年齢児交流・地域子育て

て支援・自然環境との触れ合い等をキーワードにして、幅広い社会性と、教育や素養の一端に触れる機会を設け、慣れ親しみ、将来の知力・能力・洞察力等を育む保育を目指す。

- \* 笑顔であいさつができる明るい子ども
- \* 人の気持ちがわかり考え行動できる優しい子ども
- \* 動植物に親しむ感性豊かな探究心ある子ども
- \* のびのびと遊べる元気な子ども
- \* 広い視野と健康な心をもつ子ども

平成30年度より保育指針が改定となり、今年度は保育指針の改定に伴い、更に養護と教育が一体となった総合的な保育の見直しを行った。

### 0歳児

一人ひとりを愛し守りながら、信頼関係と心身の健康な発達を育む保育。

### 1・2歳児

親子の愛着関係の形成を支援し、一人ひとりの自我の発達に即した、見通しを持った保育。

### 3・4・5歳児

知的好奇心や探究心が育み、のびのびと遊び、人を思いやる心・自分で考え行動できる力・健康な体力、豊かな感性を培う保育。

#### ○保育時間

保育短時間	午前9時～午後5時
保育標準時間(開園時間)	午前7時～午後7時
保育延長時間	午後6時～午後7時 (延長保育料金徴収)
保育園開園日・月曜日から土曜日(日曜日、祝日、特別休業日[年末年始等]を除く)	

#### ○保育内容

今年度の保育共通テーマは《笑顔》であった。運動会、ミュージックフェア等の行事も笑顔を中心に保育の中で一人ひとりがより一層輝き、自信となるよう保育園生活を充実努めた。

#### <各クラス研究課題>

子どもたちへの発達段階などを踏まえた保育環境を整え、研究課題をもって下記の保育に努めた。

あひる組	うた遊び	ひよこ組	様々な素材を使った遊び
つばめ組	集団遊び	ひばり組	ごっこ遊び
かもめ組	製作遊び	はと組	栽培活動

平成30年3月24日（土）に園内研修で保育研究課題について発表を行った。

（パソコン8台とパワーポイントを使用して研修の充実に努めた。）

その成果は、平成30年6月にホームページで研究内容を公開予定である。

### <具体的な取り組み>

おおぞら保育園では、くつろげる環境の中で自分の好きな事、あるいは得意な活動を自ら選ぶ事ができる総合的な保育カリキュラムを用意した。

クラスデイ : それぞれの年齢に分け、通常クラスでの設定遊び。

おおぞらカフェ : 自ら興味関心のある遊びを選択する。

ネイチャーデイ : 立地を活かした、自然や身近な社会との触れ合いと遊び。

フュージョンデイ : コーナー保育を活かした全年齢シブリング（兄弟・姉妹交流）

※ファミリー活動・土曜日保育等。

### ○保育主体的遊び

3・4・5歳児クラス

#### <おおぞらカフェ>

ピラミッドメソッド保育（3・4・5歳児クラスの縦割り保育）

3・4・5歳児クラスのお部屋でコーナー遊びや戸外遊び等を楽しむ。

おおぞらカフェの前日、白板に遊びの内容を明記し、翌日遊びを楽しみに登園出来るようにする。おおぞらカフェの前日と当日に、クラスで担任を中心に円形になり、遊びの選択を皆に伝える。当日の保育終了時（夕方）に、また、同じように円形になり今日の遊びの活動内容等を伝え合う。

テラスにセルフサービス式のレストランを準備し、素敵な音楽・花や観葉植物を置く。

今年度から、おおぞらカフェのコーナーとして《つくり工房・おはなし工房・リズム工房》を1つずつ導入した。

ピラミッドメソッド保育カリキュラム《旧オランダ政府教育評価機構にて開発》

目的

- ・一人ひとりを大切にする事
  - ・豊かな感性を養う保育
  - ・将来、自立して人生の課題を処理する事が出来るように発達を促す事
- 「指示を待つ」事がなく、登園後の自由遊び・サークルタイム・子どもがしたい遊びを見つけて遊ぶ・食事という活動を、無理なくゆったりと展開出来るように努めた。

\* コーナー保育を中心に展開

各クラスままごと・知育・ブロック・絵本コーナー等のコーナーの充実に努めた。

0・1歳児クラスの担当制保育の充実

\*フェアリーキッズ（自然野外活動）

4・5歳児クラス

自然遊学館のご協力のもと、フェアリーキッズ活動を行った。

自然環境に恵まれている市民の森にて、子どもたちが木登り、秘密基地造り等自然環境のもとで様々な体験をし、食事は給食室で準備したお弁当を食べ、3時頃まで自然学習を楽しみます。きしわだ自然資料館に出掛けて本格的に自然の仕組みについて学んだ。

○知育

4・5歳児クラス

・SIあそび（教材：ギルフォード知能教育センター）

基本的に知育は、身近な生活から、聞く力・考える力・好奇心・意欲等を基準に取り入れていますが、4・5歳児は、創造性教育の先駆者J. P. ギルフォード博士の「知能構造SI理論」に基づくSIあそびを使用した。

4歳児クラス主な目標

- ・図形の体系を認知する
- ・図形の体系を拡散思考する
- ・行動の関係を記憶する
- ・図形の単位を認知する
- ・図形の体系を集中思考する
- ・行動の体系を評価する
- ・図形の体系を記憶する
- ・概念の単位を拡散思考する
- ・図形の体系を認知する
- ・概念の単位を拡散思考する
- ・図形の関係を認知する
- ・概念の単位を記憶する
- ・記号の単位を評価する

5歳児クラス主な目標

- ・図形の体系を集中思考する
- ・概念の関係を認知する
- ・図形の関係を集中思考する
- ・概念の関係を記憶する
- ・行動の体系を集中思考する
- ・概念の分類を拡散思考する
- ・行動の体系を集中思考する
- ・記号の分類を評価する
- ・図形の体系を拡散思考する
- ・記号の分類を集中思考する
- ・概念の分類を評価する

・硬筆

4・5歳児クラス

年間の予定は、4歳児クラスは17回・5歳児クラスは20回行った。

今年度より、4歳児クラスで、チャイルドトゥデイのひらがなのプリントを使用した。

5歳児クラスは、10月頃までには清音を終了し、その後、絵カードを使用した。

最終的には日記と絵本を読み感想を書き発表が出来るようになった。

5歳児クラスも引き続き、鉛筆の正しい持ち方(クジャク法)・姿勢・お手本(小学校の教科書のひらがなを使用)・4つのお部屋(星・虹・海・花)・外形(三角・四角・長方形・・・)・

ボデイワンワールド指導・呼吸法などを取り入れた。

5歳児クラスは、年に8回お習字を導入する。硬筆も習字も5歳児クラスは午後からの活動となる。

## ・英語遊び

### 4・5歳児クラス

#### 4歳児授業内容

あいさつと自己紹介

歌 Hello, how are you? What's your name? How's the weather?

There is thunder. Where is father? I can sing a rainbow.

Heads, shoulders, knees and toes. Walking, walking.

Sunday, Monday, Tuesday. Twinkle twinkle, little star. Old Macdonald had a farm.

- ・色・動物・買い物・果物・野菜・服・天気・身体・動詞・曜日・家族のみんな
- ・家の中の物 a,b,c,d,e,f,g,..... の発音・ゲーム

#### 5歳児授業内容

あいさつと自己紹介

歌 Let's go shopping. There were 10 in the bed. Do the hokey pokey.

Doe, a deer, a female deer. We wish you a merry Christmas.

The wheels on the bus go round and round. You are my sunshine.

You fill up my senses. The animal song..

- ・乗物・仕事・時間・I get up at 7:30・一日のする
- ・I get up and wash my face.できる事 I can play the piano
- ・形容詞と比較する事 Which is faster・場所教える事 It's on the table.  
部屋の名前 町のいろんなところ Hospital, Library, etc 職業 I'm a doctor.  
英語の読み方・ゲーム

・おおぞらステップ（知能教育年10回）

5歳児クラス

その他の知育遊びとして、おおぞらステップを年間10回行った。  
 おおぞらステップカリキュラムは通常の保育活動にも連携して展開出来るようにした。  
 木製100玉そろばんをお部屋に1個置き、数を数える等を遊びの中で学んだ。  
 今年度は、一人1個のそろばんを使用して数の概念を身に付けた。

1回目	・積木遊び（数の多少）・数の認知・模倣構成 ・立体の展開
2回目	・積木遊び・時刻を理解する（時計の模型使用、時計を読む） ・数の認知
3回目	・正しい数字の書き方・数字の練習・積木カード・数の復唱・数の認知
4回目	・正しい数字の書き方・数の認知・順位（序）・数の復唱 ・絵カード・絵カードを見て数の認知
5回目	・正しい数字の書き方・数の認知（数を数字に置き換える）・順位（序）数 50までの数表 ・そろばん
6回目	・正しい数字の書き方・合成分解（答えから、数を考える）・そろばん
7回目	・ギルフォード社の知育教材の積木遊び ・合成分解・文章問題・そろばん
8回目	・合成分解・文章問題・そろばん
9回目	・合成分解・文章問題・そろばん
10回	・合成分解・文章問題・そろばん

<げんき工房・体育指導>

4・5歳児クラス

0歳児クラスから5歳児クラスまでの運動遊び計画のもと、5歳児クラスになれば三点倒立が無理なく出来るように努めた。

体育指導の指導員と連携をとり、当園独自の運動遊び・げんき工房と体育指導が、各々の関連性をもちより効果的な指導内容となり体力強化に繋げていった。

\* 2歳児クラスは園庭で、3・4・5歳児クラスは第五中学校校庭でランニング行った。

\* 体育指導で5歳児クラスは剣道を導入し、その成果を運動会で公開した。

○脇浜保育園との園児交流（5歳児クラス）

田舎体験（紀泉わいわい村）・プール遊び・雪遊び（六甲山スノーパーク）等

## ○園外保育

月	場所	クラス	交通手段
4月	郊外保育（二色の浜海公園）	5歳児	徒歩
5月	郊外保育（二色の浜海公園） 田舎体験（紀泉わいわい村）脇浜保育園合同	4・5歳児 5歳児	徒歩 *バス
7月	お泊り保育（いよやかの郷）	5歳児	徒歩*バス
10月	郊外保育とんぼ池公園 貝塚市連合協議会主催 秋の集い	2・3歳児 5歳児	*バス *バス
11月	みかん狩り	4・5歳児	徒歩・電車
12月	雪遊び「六甲山スノーパーク」	5歳児	*バス
2月	きしわだ自然資料館	5歳児	徒歩・電車

※0歳児～5歳児までの散歩等戸外活動を通して、自然と触れ合う事を重視した活動。

※年5回バスを利用しての郊外保育実施。

## ○食育の取り組み

- ・食育活動を家庭や地域へのアピールに努めた。  
浜手地区公民館お知らせボードに給食だよりを掲示した。
- ・ホームページで「今日の給食」が職場でも見る事が出来るように充実を図った。（写真の画像を大きくして見やすくした）
- ・食育の保育内容を毎月19日前後に実施した。
- ・異文化食育活動に努めた。
- ・給食だよりの給食メニューを写真掲載。月平均栄養価に加え、毎日のエネルギー量を掲載した。
- ・離乳食の充実を図った。
- ・土曜日の給食（外部搬入給食）を月1回自家給食にしてメニューの充実と経費削減を図った。
- ・給食会議を管理栄養士・園長・主任・調理師で行った。
- ・年間食育計画に基づいた取り組みを行った。
- ・アレルギー対応に努め充実を図った。
- ・管理栄養士が給食メニューの改善（新メニュー）・栄養面・健康に至るまで食の工夫に努めた。

## ○どうぞのいすを玄関に設置（園から家庭への配布物）

“どうぞのいす”は子どもたちの遊びを主にしてきましたが、今年度は保護者の子育てのお手伝い出来るような内容に変更した。例えば、(お片付けをする方法)(お箸の持ち方)(トイレトレーニング)(簡単メニュー)等

## ○年間行事

月	内 容
4 月	・ はじまりの集い ・ 郊外保育（海浜公園）
5 月	・ 端午の節句 ・ 保育参加参観 ・ 尿、0 - 1 5 7 検査・ 郊外保育（田舎体験）
6 月	・ 歯科検診 ・ 健康診断 ・ 個人懇談（希望者）・ 祖父母保育参加参観
7 月	・ お泊り保育・ 夕涼み会・ 七夕の集い・ プール遊び、沐浴（0 歳児）・ ファミリー活動
8 月	・ 中高生の保育体験実習 ・ プール遊び、沐浴（0 歳児）・ ファミリー活動
9 月	・ 運動会
10 月	・ 秋の集い ・ 芋ほり ・ 健康診断 ・ 創立記念日
11 月	・ みかん狩り ・ 消防車来園 ・ 郊外保育（とんぼ池公園）
12 月	・ 餅つき・ ミュージックフェア・ クリスマス会・ 入園申込受付・ 雪遊び・ 年末の休み
1 月	・ お正月休み ・ お正月遊び ・ 個人懇談（希望者）
2 月	・ 節分の集い ・ おおぞらウイーク
3 月	・ 桃の節句 ・ お茶会 ・ 新入園児面接 ・ 卒園式

## ○避難訓練（防犯訓練）

月	災害状況	ねらい
4 月	保育中軽度の地震発生	地震に対する避難方向を理解する
5 月	保育中に給食室から出火	給食室出火時の避難経路を知る
6 月	保育中に給食室から出火 （職員対象に防犯対策）	給食室出火時の避難経路を速やかに避難する （サスマタの使用方法を知る）
7 月	保育中地震で給食室から出火	給食室出火時の避難経路を速やかに避難する
8 月	非常階段倉庫から出火	合図を聞き分け保育士の指示を聞く
9 月	保育中軽度の地震発生 防犯訓練	地震に対する避難方向を理解する 防犯について知る
10 月	保育中に給食室から出火 （職員に知らせない）	給食室出火時の避難経路を速やかに避難する
11 月	保育中に給食室から出火 消防署立会い訓練）	給食室出火時の避難経路を速やかに避難する
12 月	保育中に北側住宅から出火 （関空社宅集会場）	地震に対する避難方向を理解する
1 月	保育中軽度の地震発生	合図を聞き分け保育士の指示を聞き速やかに避難する
2 月	保育中に南側住宅から出火 （中学校側の住宅）	合図を聞き分け保育士の指示を聞き速やかに避難する
3 月	地震に伴う津波訓練	地震に対する避難方向を理解する 保育士の指示で避難場所に避難する

職員に開始時間を知らせない避難訓練や、年2回第五中学校の校舎3階までの避難訓練を実施。(津波発生を想定した避難訓練では第五中学校まで、通常約5分で避難完了する。)また、新たにパンクしない避難車1台を追加購入した。

#### ○外部コンサート

- 子どもロビーコンサート《浜手地区公民館》 (5歳児クラス)
- ミニコンサート 《貝塚市立第五中学校体育館》(4・5歳児クラス)
- 貝塚マンドリンググループコンサート(浜手地区公民館・脇浜保育園4・5歳児合同)

#### ※その他

わらべうたを夕方保育室に流し、身近に感じられるよう環境を整え、心地よさを体感出来るように努めた。

#### ○外部講師依頼

手話講師・絵画指導・ギルフォード社(S I あそび)

#### ○わらべ歌の充実

保育士が作成したわらべ歌12カ月シリーズのCDを基本に保育で活用した。

#### ○絵本の充実

- のんびりルームに新刊100冊を目標に追加した。
- 絵本の救急箱を設置して、破損している絵本管理した。
- 購入した絵本の紹介を冊子にした。

## 4. 子育て支援事業の充実

#### ○保育所体験事業 (スマイルキッズ・園庭開放《絵本の貸出》・グルメランチ)

地域交流事業の充実を図った。

#### ○小学校 (二色小学校)

- ・毎月年長児が、園だより・給食だよりを小学校に届け、子どもたちが校長・教頭先生から小学校での生活の様子を聞いた。(園だより、給食だよりは小学校玄関で掲示)
- ・おもちゃ広場(2年生と年長児)
- ・小学校6年生に職業講話を行った。
- ・保育計画、教育指導計画を持参して指導内容の連携に努めた。

#### ○中学校 (第五中学校)

- ・津波に伴う平日の避難訓練が1月17日(水)雨天のため第五中学校との合同練習は中止となった。雨天であれば、0歳児クラスから校舎3階に避難する予定であった。
- ・3月9日(金)第五中学校の校舎に避難。
- ・2月に第五中学校3年生と4・5歳児クラスがふれあい遊び。
- ・まちかど学級園(地域に配布されたビオラの苗を育てる)
- ・市民プールで中学生との交流。
- ・第五中学校でゴーヤ・さつまいも・大根・玉ねぎの収穫体験。

### ○公民館

- ・公民館の片隅のおおぞらブースに、子育てのアドバイス・園だより・給食だより・地域子育て講座等のお知らせを掲示した。
- ・5歳児が公民館で子どもロビーコンサートを開催した。
- ・公民館主催の人形劇鑑賞会に出演する。(おおぞら劇団)
- ・茶道クラブとの交流・育児相談。
- ・外部からのコンサート。

### ○地域

- ・盆踊り大会に参加した。(園児盆踊り披露、職員模擬店、踊り隊、本部迷子係)
- ・地域シニア世代交流  
うぐいすクラブ(シニア世代の方々と園児が遊びを楽しむ)・老人ホーム安心住宅訪問・公民館茶道クラブと交流した。
- ・近隣に園だよりを配布した。

### ○その他○

#### 地域関係機関・団体との連携

- ・二色校区福祉委員会に参加した。
- ・年3回すこやかネット会議に参加した。(地域教育協議会・学校支援地域本部)
- ・常任委員会参加した。
- ・貝塚市立二色小学校・貝塚市立第五中学校の入学式と卒業式に参加した。
- ・貝塚いぶき作業所との交流  
玩具の購入・陶芸活動参加・いぶき祭りに園児の作品を展示した。
- ・大阪しあわせネットワーク事業 オール大阪社会福祉法人により社会貢献事業スマイルサポーターが地域会議に参加した。

## 5. 職務担当

- ・カリキュラム・デイリープログラム等については、園長・主任・保育士が子どもの年齢と発達に応じた内容を協議検討し作成し、行事・月当番等担当保育士を定め、園長は総指揮に努めた。
- ・運営事務全般等は事務長が総指揮に努めた。
- ・管理栄養士のもと調理員は調理を行い、能率よく総指揮をとる。
- ・園医・安全指導員・英語指導員・体育指導員は外部委託契約とする。

## 6. 保育設備

- ・緑化推進に努めた。
- ・保育環境の備品の設備と充実を図った。
- ・給食備品の設備充実を図った。
- ・保育用具及び備品の充実を図った。

- ・地域コーディネーターとの連携を摂り、(0歳児に棚)(そうめん流しの道具)(棚)等を作成してもらい、保育の充実を図った。

#### ○資金の計画

- ・委託費収入と補助金収入で円滑に努めた  
(施設機能強化事業補助金・子育て支援保育士事業補助金)

#### ○その他

- ・ホームページにて財務諸表、現状報告書、総括表、事業計画書、事業報告書、苦情報告を公開
- ・異常気象(警報発令)による休園が一部変更。  
『大雨警報』『洪水警報(台風に伴う)』が発令されている場合も自宅待機を追加した。
- ・玄関にデジタルフォトフレームを設置し保育活動の写真の公開回数を増やした。
- ・園だよりの裏面に保育の様子をの写真を連載した。
- ・園規定等の見直し
- ・職員福利厚生の実
- ・職員体制の改善
- ・研修の実
- ・職員休憩時間の確保

#### ○別紙参照書類

- ・職員名簿・園児名簿
- ・年間行事
- ・体育指導
- ・げんき工房
- ・各クラスの運動遊び
- ・おおぞらカフェ
- ・園外保育
- ・健康指導計画
- ・食育指導等